

## まちづくり … 川越の都市計画も、農業の育成も、環境を軸としたまちづくりで！

項目	こんなことを提案したい！
みんなの意見でまちづくり【都市計画】	・住民を第一に考えた都市計画にするため、審議会や計画過程をオープンにするとともに、計画段階からパブリックコメント制度(意見公募)を徹底するなど、住民参加の合意形成を重視し時間をかけた丁寧な手法で都市計画を策定する。
まちの役割をクルマからヒトへ【交通】	・川越市の幹線道路に優先順位をつけ整備する。 ・安心して歩いて暮らせるまちに転換するため、公共交通機関の充実や自動車流入規制、自転車道の整備を進め、自動車を中心にしないまちづくりを提唱する。 ・平成12年に計画実験した「パークアンドライド」(駅やバス停の近くに車を駐車し、鉄道やバスなどの公共機関に乗り換えること)を実行に移す。 ・南古谷駅を橋上駅化し北口の整備を求める。
農業を楽しめるまちにしよう【農業・地産地消】	・農業を地域経済の活性化につなげるため、農業散布を規制するなど、安全で安心な農業(有機農業等)を進める。 ・学校給食や公共施設の食堂では、地産地消を原則とする。 ・退職者や都市住民など、新たに農業を志す人に対する農業教室や就農支援プログラムの策定、農業里親制度を提唱し、川越の農業を振興する。 ・農業政策についての話し合いの場として、農家・農協・消費者による懇談会の設置を提唱する。
闇金追放・大作戦【貸金対策】	・債務に苦しむ住民を減らすため、自治体の行う金融機関登録の審査を条例改正によって規制強化するとともに、バスなどの公共機関における消費者金融の広告を禁止する。
人もお金も地域で循環【入札・発注】	・地域内でお金の循環を拡大し、環境に配慮した地域経済を確立するため、地元雇用の多い企業の優先、受注企業情報の公開、環境・社会に配慮した透明性の高い入札基準(最賃制の遵守・偽装請負の禁止等)導入など、入札・発注制度を抜本改革する。 ・定年退職者の積極的な雇用を促すため、高齢者雇用の企業に対し優遇税制を採用。
監視社会をしっかりとチェック【監視社会】	・言論や行動、個人の自由を守るため、住基ネットの運用や、むやみな監視カメラの設置などを規制し、なし崩し的な地域の監視社会化に歯止めをかける。
観光都市にふさわしいきれいなまちに【まち美化】	・自然再生型公共事業への転換を促す。 ・市民参加によるポイ捨てごみ根絶プロジェクトを立ち上げる。

## 福祉 … 一人ひとりの声を大切にする福祉！

項目	こんなことを提案したい！
本気でつくり子育て支援策【子育て】	・〇歳時検診等を利用した子育て教室プログラムを策定する。 ・保育者、幼稚園・保育所などと連携した子育てネットワークをつくる。
本気でつくり子育て支援策【保育】	・子育てに合わせた働き方ができるよう条件整備を進めるとともに、病中病後時保育や休日保育、一時保育、学童保育など、多様な働き方をサポートできる保育を広げる。
高齢者・障害者にもやさしいまちへ【高齢者・障害者支援】	・ユニバーサルデザイン(1、誰にでも手に入り使える 2、柔軟に使える 3、使い方が簡単にわかる 4、使う人に必要な情報が簡単に伝わる 5、間違えても重大な結果にならない 6、少ない力で効率的に使える 7、使うときに適当な広さがある。)社会実現のために公共施設の設計時に高齢者や障害のある方の意見を聞く制度を設ける。 ・学校教育ではLD(学習障害)/ADHD(注意欠陥、他動性障害)など軽度の発達機能障害児が他の児童と同じ教室で学べるよう、サポートスタッフ派遣制度を設ける。 ・高齢者施設と児童施設の併設を進める。
医療の充実【予防医療】	・健康教育(食育を含む)を推進するとともに定期健診の補助制度を充実させる。 ・小中学生の虫歯ゼロをめざし、市内すべての小中学校でフッ素洗口の実施を促す。
医療の充実【診療所】	・川越市立診療所を改築し設備・環境の充実を図る。 ・合わせて小児科の24時間診療と診療所の指定管理者制度による公設民営への移行検討を提案。